

角田市生まれ

県基幹種雄牛「昭光茂」PR活動を実施

令和4年6月、角田市生まれの種雄牛「昭光茂」あきみつしげが管内として9年ぶりに宮城県基幹種雄牛に選抜されました。令和6年1月16日の子牛市場（令和6年初セリ）では、「昭光茂」選抜以降、初めて産子が上場されました。これに合わせ、仙南地域畜産振興協議会では、幅広い認知と活用のためPR活動を実施しました。

当日は、のぼり旗の掲揚や、上場産子への徽章きしょうの装着、リーフレット配布などを通じ、多くの方々に「昭光茂」のPRができました。

物価高の影響による生産コストの増大等により、畜産農家は厳しい経営を強いられている中、当日上場された子牛たちは、購買者に高く評価され、今後の利用拡大に向け、弾みとなりました。

【地方振興事務所 畜産振興部】



PR活動を実施



徽章を装着した「昭光茂」産子

令和元年東日本台風による林道施設災害の復旧状況について

当管内の林道施設は39路線、111箇所及び被害が発生しました。そのうち丸森町内では、30路線もの被害があり、丸森町を支援しながら早期の復旧に取り組んでいます。

林道は多面的機能を有する森林の適正な整備、効率的な林業経営を図るために必要不可欠な施設であり、かつ、地域住民の生活道として重要な役割も併せて担っております。

令和5年度末までに29路線について復旧工事が完了見込みとなり、残り1路線についても早期完了に向けて引き続き支援を行っているところです。

地域の皆様の安全・安心な暮らしを守るため、生活基盤となる林道施設の早期復旧について支援してまいりますので、引き続き御理解と御協力をお願いします。

【地方振興事務所 林業振興部】



被災した大谷地線の様子



完成した大谷地線の様子